

研修 No.	研修 7
研 修 名	【医療安全トピックス研修 (1)】 「解釈の違い」によるアクシデント事例の発生要因と課題 — 具体的事例から考える現状評価と未然防止対策 —
開 催 日	平成 29 年 9 月 16 日 (土) 9 : 30 ~ 15 : 30 (4 時間 30 分) * 研修当日の受付・開場は、研修開始 30 分前からとさせていただきます。
会 場	「海運ビル 4F」 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-4
講 師	石川雅彦、斉藤奈緒美
内 容	<p>“解釈の違い (間違い)” によるインシデント・アクシデント事例は、さまざまな状況において複数の職種が関与して発生する可能性が少なくありません。一見、ヒューマンエラーと認識されがちな“解釈の違い (間違い)” は、発生に影響する背景や発生要因、そのプロセスを分析することで、システム要因・環境要因などの課題にも気づくことができます。</p> <p>本研修では、さまざまな状況で発生する“解釈の違い (間違い)” によるアクシデント発生のプロセスを明らかにし、自施設における現状評価を踏まえた未然防止対策として、職員への教育も含めたシステム整備について提案します。</p> <p><プログラム予定></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「自施設の“解釈の違い (間違い)” に関わる課題」 (グループ討議) 2. 「“解釈の違い (間違い)” によるアクシデントの未然防止！」 — 発生要因と発生プロセスから考える現状評価と対策 — 3. 「“解釈の違い (間違い)” が事例発生につながることを防止する職員教育」 — 体験から学ぶリスクアセスメントトレーニング — <p>* 研修内容は、一部変更することもあります。 * 本研修は、当日配布する資料に沿って展開します。</p>
修了証書	<p>全プログラムを受講された方に、修了証書をお渡します。</p> <p>* 遅刻・早退があった場合は、修了証書をお渡しすることができません。</p> <p>* 修了証書の再発行は致しませんのでご注意ください。</p>
対 象	医療安全教育担当者、医療安全管理者、医療対話推進者、部門・部署の管理者、リスクマネジャー、“解釈の違い (間違い)” による事例発生に課題を感じている方、未然防止の取り組みに関心のある方など
定 員	20 名 * お申し込みの先着順とさせていただきます。 * 定員になり次第締め切らせていただく場合がございます。
申 込 期 間	平成 29 年 9 月 1 日 (金) まで
受 講 料	<p>協会職員 3,000 円 協会会員 12,000 円 一 般 17,000 円</p> <p>* 昼食は、当方でご用意いたします。</p> <p>* お支払は、事前に銀行振り込みとなっておりますので、「研修受講申込」後にご連絡いたします。</p>